

# シエアング

～わかちあい～

だれもが働きやすい社会を目指して



**イクボスとは**  
職場において部下のワークライフバランスを考えその人の人生を応援しつつ、組織の業績を上げて、自ら仕事と生活を楽しむことができる上司や経営者のことを言います。もちろん男性女性問わずです。

### タイトル由来

みんながわかちあう大切さを持って、男女が協力しながら、男女共同参画社会をつくっていったらとの願いが込められています。

## 女性の活躍を進める 企業を応援!!

One-up!  
WOMAN



### しもつけ女性活躍応援ガイドブック

下野市では、平成28年に完全施行となった「女性活躍推進法」が企業にもたらす効果やワーク・ライフ・バランスについて、わかりやすく記載したガイドブックを作成しました。

企業のこれからの女性活躍やワーク・ライフ・バランスの推進の弾みとなるようご活用していただければ幸いです。



### とちぎ女性活躍応援団

とちぎ女性活躍応援団とは、知事をトップにオール栃木体制で、女性の活躍や働き方の見直しを推進することを目的に県内の企業や団体で構成されています。

応援団に登録すると、研修や講演会等の女性活躍推進に関するイベント情報等をメールマガジンで受け取れるほか、登録した企業団体の女性活躍推進の取組をホームページで発信することができます。また、企業が金融機関から融資を受ける際の信用保証料率を割り引く制度もあります。

### 編集後記

・あなたは「イクボス」をご存知でしたか?仕事を持つ人、これから仕事を始める人、そしてセカンドライフを楽しんでいる人も「どんなイクボスにいてほしいか」想像してみてください。そこにはきっと「いいね」があると思います。

・猛烈社員が持て囃された時代にサラリーマンだった小職には、今回の「イクボス」の編集活動では隔世の感を禁じ得ませんでした。当時は「無理偏に拳骨?」と言われたボスが当たり前、「イクボス」なんて夢のまた夢...時代が大きく変わったなど実感、良い時代になったと思ひましょう。

・平昌オリンピックは多くのメダルを獲得し、2020年の東京オリンピックに向けて良い流れができた大会でしたね。前号で紹介した活躍している方々もぜひオリンピックに出場して頑張っていたいだきたいと思ひます。

<編集委員 渡邊喜正 / 小幡洋子 / 木村諡四 / 飯野文男 / 萩原敏美>

企画・編集 / 下野市男女共同参画情報紙編集委員会  
発行 / 下野市 総合政策部 市民協働推進課  
〒329-0492 栃木県下野市笹原26番地  
TEL:0285-32-8887 FAX:0285-32-8606  
E-mail:shiminkyoudousuishin@city.shimotsuke.lg.jp



# イクボスって必要なの？

共働きが増え続けている今、家庭の仕事を女性だけに任せるには限界がありますよね。男性は、家事や育児もやりたいけどなかなかできない状況があると思います。そんな考えのイクメンも増えている中で、必要とってきているのが、仕事と家庭を両立できる職場環境です。それを実現するためには、会社のトップ(管理職含む)の意識が変わることが重要です。



## イクボスで何が変わるの？

イクボスが増えることで今までの職場環境が変わり「育児・介護」等の制約がある人も活躍できるようになります。また、仕事と生活の調和がとれ、「充実した生活を送れる社会」が期待できます。

## 会社のメリットは？

生産性や優秀な人材の確保ができ業績が上がることを期待できます。

## 個人のメリットは？

個人の人生が充実し各々の持っている能力が発揮できる社会になります。



# イクボスセミナー

9月22日に「イクボスで職場革命！」が開催されました。東浩司さん(NPO 法人ファザーリングジャパン理事)をお招きして、イクボスをテーマにお話しいただきました。

今社会に求められるイクボスの実態や企業にとってのイクボスのメリットなどが紹介されました。イクボスとは何か、イクボスになるためにはどうしたら良いのか、グループワークを交えながら理解を深めることができました。

写真：左から石橋地区消防組合消防本部消防長、下野市長、下野市商工会長、石橋商工会長

男性が育休を取得するのが当たり前になったらいいな(女性20歳代)

育児休暇後に復帰するには、職場の理解が必要(男性30歳代)

それぞれの生き方を尊重できる社会になればいいな(女性40歳代)



セミナーの様子



しもつけイクボス合同宣言

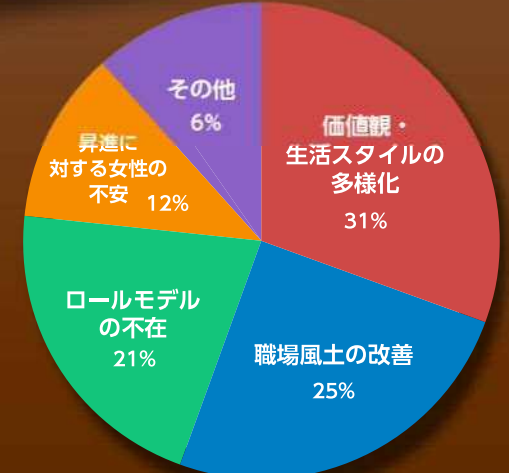


講演中の東浩司氏



6月24日にグリムの館で「ジョカツのつどい in しもつけ」が開催されました。「ジョカツ」は「女性活躍」の略で、第1部プチセミナーでは「女性活躍推進法」を紹介し、第2部では女性の活躍が描かれた映画上映が行われました。

ワークライフバランス(仕事と生活の調和)の重要性やイクボスについての解説に「人とのつながりや家族愛の大切さを感じた」「仕事も私生活も大切にしたい」との感想が寄せられました。来場者にむけたパネル展示もわかりやすいと好評でした。



H30.1 実施「女性活躍推進及びワークライフバランス実現に向けてのアンケート」結果一部抜粋

企業がワーク・ライフ・バランス等を進めるにあたって課題と感じていること

市内企業に対して実施したアンケートによると、多くの企業では「ライフスタイルの多様化」や「職場風土」が課題であると考えているようです。

上司が変われば職場の雰囲気は変わります。イクボスが増え、それぞれの多様なライフスタイルが尊重されるといいですね。



今回のテーマ「イクボス」をご紹介させていただきました。みなさんも 目指せイクボス！